

# 業 務 仕 様 書

## 1 業務の名称

当別町防災マップ作成・更新事業業務委託

## 2 業務の目的

当別町において、平成28年に「当別町防災マップ」を作成し、町民、町内関係団体等に対して啓発を図ってきたが、3年が経過する中で北海道胆振東部地震、国内で多発する豪雨災害、それらに起因する土砂災害の発生等を受けて、町における防災対策へのより一層の防災意識向上を図るため、防災マップを最新情報に更新するとともに、わかりやすい内容に刷新を図り、町民の災害への「備え」に繋がるよう啓発を図る。

## 3 業務の内容

### (1) 当別町防災マップ・ハザードマップ作成・印刷業務

当別町の地理特性、社会特性を十分に把握し、地震、河川氾濫（洪水）、雨水出水（内水）、土砂災害、雪害などの各種災害について、どのような被害が想定され、影響の度合いについて分析し、分かりやすくまとめること。

また、収集整理した資料をもとに、想定される災害とその影響等を分析し、次のとおり適切な避難場所、避難経路等の検討、避難に関する課題や対応方針の検討を行う。

#### ① 水害で特に注意を要する区域及びタイムラインの検討（ため池を含む。）

国、道、町が示す浸水想定区域や各地域の地形、避難に関する実情等を踏まえ、生命、身体に直接影響を及ぼす可能性がある家屋倒壊等氾濫想定区域や浸水深が深い区域について明示する。また、避難に関する情報、レベル等について時系列にまとめ、避難行動に繋がるタイムラインについても掲載する。

#### ② 当別断層をはじめとする近隣の断層により影響を受ける被害の検討

当別断層をはじめとする町周辺に存在する断層について分析し、どのような被害が想定され、どのような対応が必要かについて明示する。

#### ③ 掲載情報、記載事項等の検討

上記検討を踏まえ、町民にどのような情報を伝える必要があるかについて検討する。複数の災害情報を重ねて表示すること、個別に表示すること等、災害の重要度に応じた表示の順序を検討する。また、地図上でハザード情報を表示するに当たり、最適な表示スケール、地区分割等を検討する。なお、掲載順序については、発注者と十分な協議を行ってから決定すること。

#### ④ その他必要事項の検討

上記のほか、最新の知見に基づき、必要に応じて新たな内容を検討する。

### (2) 町内会、官公署等掲示用ハザードマップの作成・印刷業務

洪水時の浸水深、注意事項について、町内各所に掲示することで町民への日ごろからの啓発、備えに繋がるように重要事項、必要事項を検討し、まとめること。

### (3) 当別町防災マップ・ハザードマップの活用方法の検討及び提案に関する業務

防災マップの作成に併せて、自主防災組織を活性化し、町民の防災意識向上や住民参加を促すような取り組みがあれば提案すること。

#### 4 印刷方法

受注者は、上記の事項を踏まえて印刷用の原稿データ案を作成するものとする。

データ案については、関係各課の意見を踏まえ、必要に応じて修正を行い、最終原稿データとして取りまとめるものとする。

印刷については、下記仕様を基本とし、詳細は提案によるものとする。

項目	仕様
用紙サイズ	B4サイズ（見開きB3）
印刷形式	冊子版
印刷色	フルカラー（両面）
用紙種類	コート紙又はマットコート紙
加工	中綴じ製本
校正（内容、色校正）	各2回以上
ページ構成	提案によるものとする。
印刷部数	13,000部

#### 5 履行期間

契約締結日から令和2年12月31日まで

#### 6 貸与資料

教務遂行に必要な資料は貸与する。ただし、貸与を受ける場合は借用書を提出し、使用后、返却するものとする。

#### 7 成果品の訂正

成果品に内容の不備、誤りなどが発見されたときは、直ちに補正・訂正を行うものとする。

#### 8 成果品の帰属

作成された成果品は、承認を受けずに公表、貸与、使用してはならない。

#### 9 疑義

本業務の実施に当たり、本仕様書及び明示なき事項、又は疑義が生じた場合は、協議をし、業務担当員の指示に従うものとする。

(参考) スケジュール (案)

令和2年

4月～6月：プロポーザル実施

6月中旬：契約

6月下旬：業務計画の作成

7月上旬～7月下旬：防災マップ・ハザードマップ等の内容検討

8月上旬～8月下旬：防災マップ案の作成

9月上旬～9月下旬：防災マップ・ハザードマップの校正

10月上旬～10月中旬：最終校正

10月下旬～11月中旬：印刷

12月上旬：発刊